■21世紀の森公園 トライアルサウンディング結果（開催概要）

開催概要

■目的

民間事業者に同公園周辺エリアを暫定的に利用してもらい、実際の集客性や採算性を確認することで、将来的に官民連携手法の導入に向けた条件の検討、具体的かつ実現性の高い事業展開方針を官民一体となって検討すること

■募集期間

令和3年10月4日(月)から11月19日(金)まで

■開催期間

令和3年11月6日(土)から12月26日(日)まで

■参加事業者

5社（合同会社古宇利島ビーチサイド、一般社団法人SWITCH Labo.、(株)シーサー、Rimo、(株)ザ・ガード）

イベント名	事業者名
ファミリー・カップルフォト撮影	合同会社古宇利島ビーチサイド（SUNNY SIDE STUDIO）
コンディショニングレッスン	一般社団法人SWITCH Labo.
電動キックボード等体験	Rimo（株式会社ゴールドストーンブラザーズ）
マリンレジャー・マリンアクティビティ	(株)ザ・ガード
修学旅行生向けマリンアクティビティ	(株)シーサー

開催チラシ

ファミリー・カップルフォト撮影

コンディショニングレッスン

電動キックボード等体験

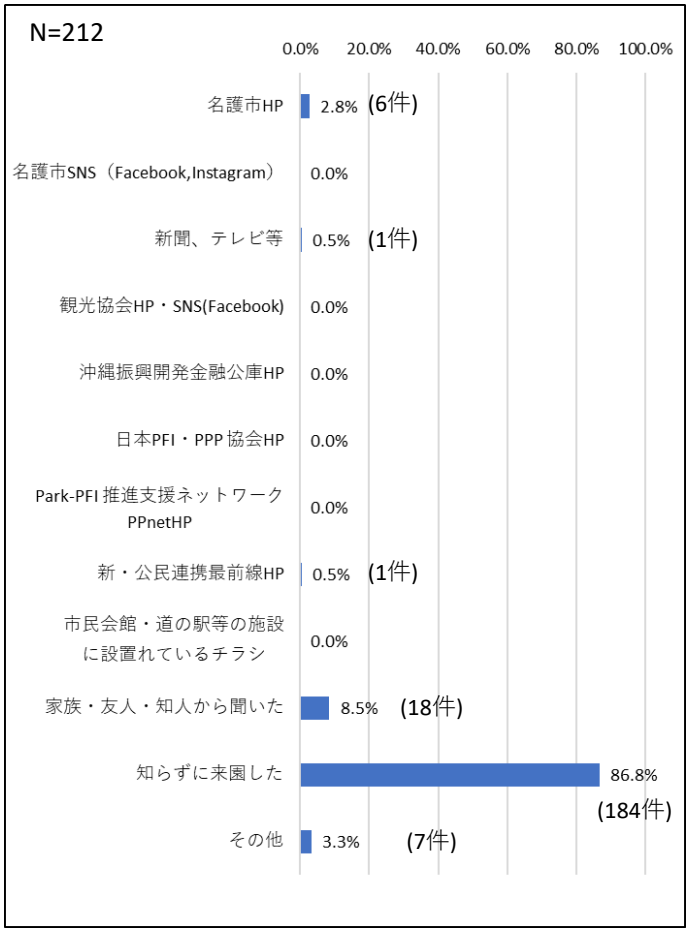
マリンレジャー・マリンアクティビティ

修学旅行生向けマリンアクティビティ

■21世紀の森公園 トライアルサウンディング結果（利用者アンケート結果概要）

【実施概要】
＜回収数＞223票（対面ヒアリング：210票、web：13票）
＜回収方法＞
■web:QRコードからgoogleフォームに回答（TS実施期間中）
■対面ヒアリング:公園内に配置した調査員による紙媒体でのヒアリング（12/18,19実施）

Q.情報媒体



Q. TS事業者毎の満足度

イベント名		満足度
ファミリー・カップルフォト撮影	N=12	41.7% / 58.3%
コンディショニングレッスン	N=14	35.7% / 14.3% / 50.0%
電動キックボード等体験	N=13	38.5% / 30.8% / 30.8%
マリンレジャー・マリンアクティビティ	N=11	72.7% / 9.1% / 18.2%
修学旅行生向けマリンアクティビティ	N=4	50.0% / 25.0% / 25.0%

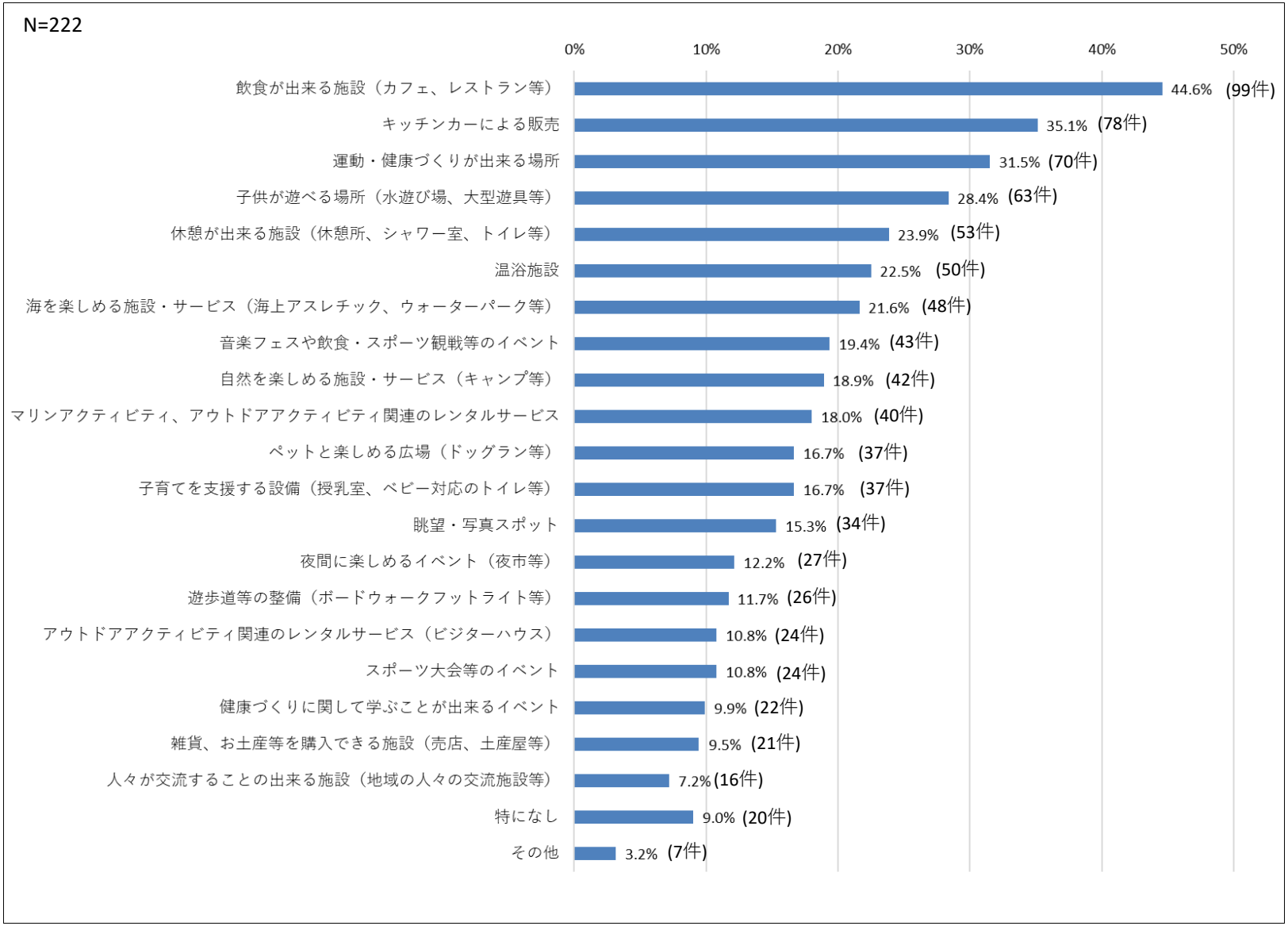
【凡例】 満足している　どちらかというと満足している　どちらかというと不満である　不満である　よくわからない

回答者属性

①年齢
10代（13.5%）/20代（16.6%）/30代（29.6%） / 40代（13.0%） / 50代（9.9%） / 60代（9.9%） / 70代以上（7.6%）
②性別
男性（44.4%）/女性（55.6%）
③居住地
名護市内（68.2%）/名護市外（23.8%）/県外（7.2%）
④同伴者
ひとり（21.1%）/夫婦・カップル（22.0%）/家族（子供連れ）（30.9%）/友人・知人（22.0%）/修学旅行（1.3%）/その他（2.7%）

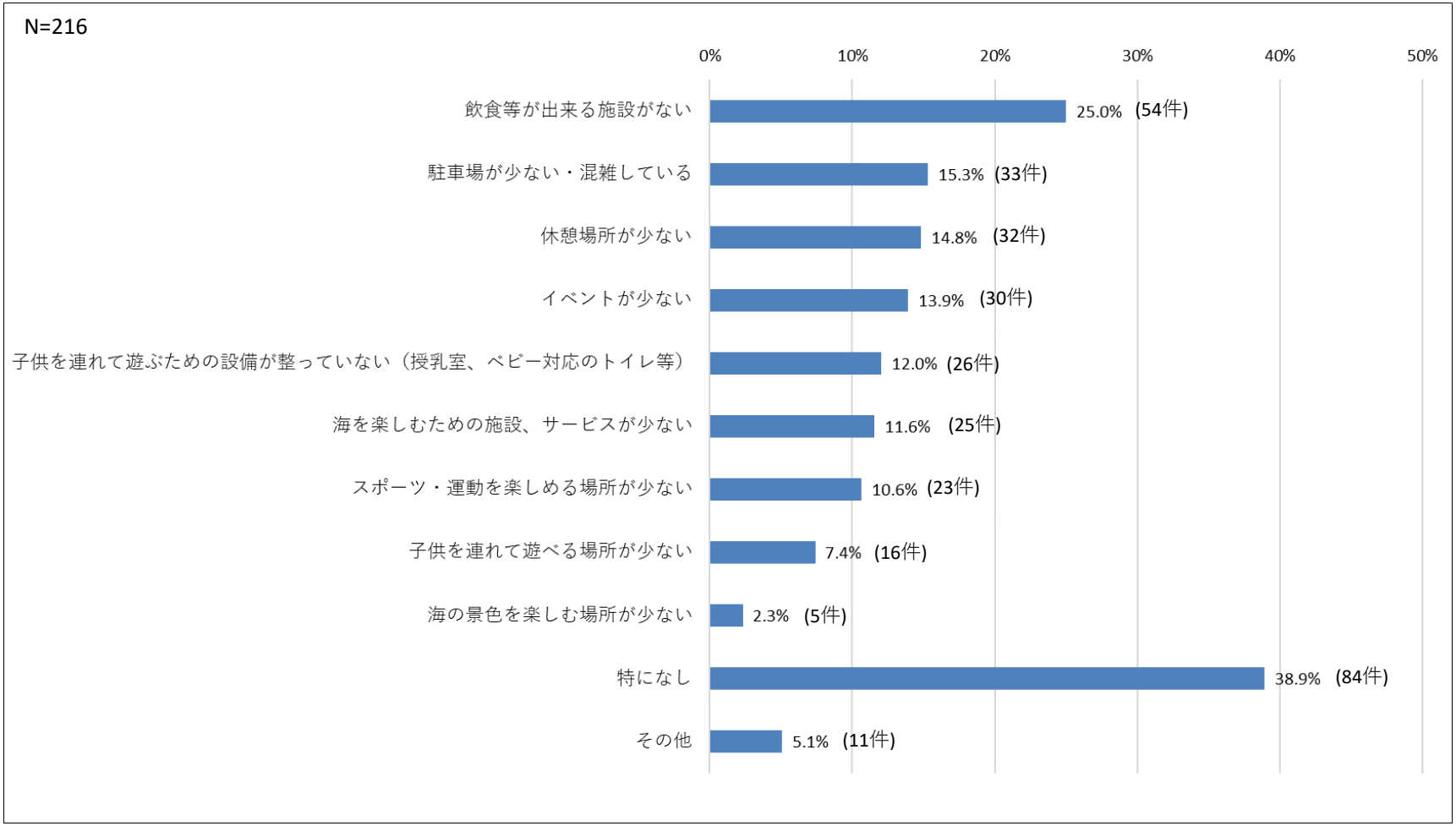
■21世紀の森公園 トライアルサウンディング結果（利用者アンケート結果概要）

Q.地域ニーズ



■21世紀の森公園 トライアルサウンディング結果（利用者アンケート結果概要）

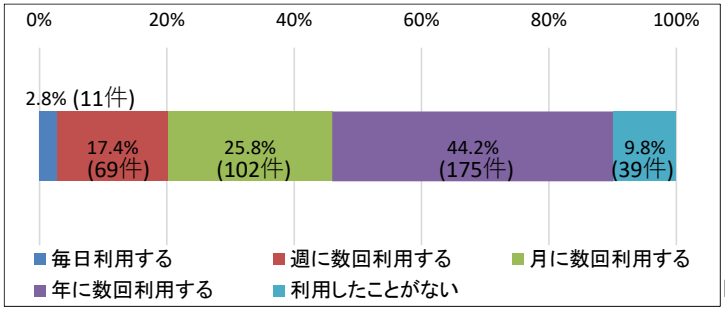
Q.公園への不満点



■21世紀の森公園 トライアルサウンディング結果（市民アンケート結果概要）

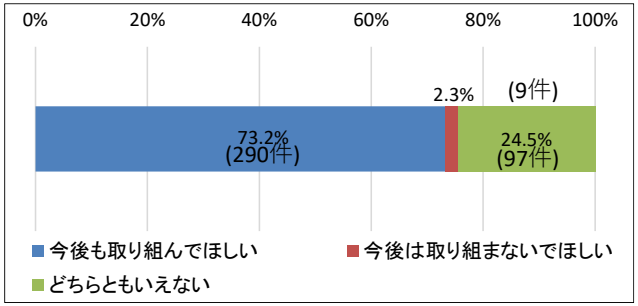
【実施概要】
＜配布方法＞市内3,500世帯に郵送（地域別世帯数比率に基づき配布数を配分し無作為配布）
＜回収数＞396票
＜回収方法＞配布したハガキに記載のQRコードからgoogleフォームに回答

Q.公園の利用頻度



N=396

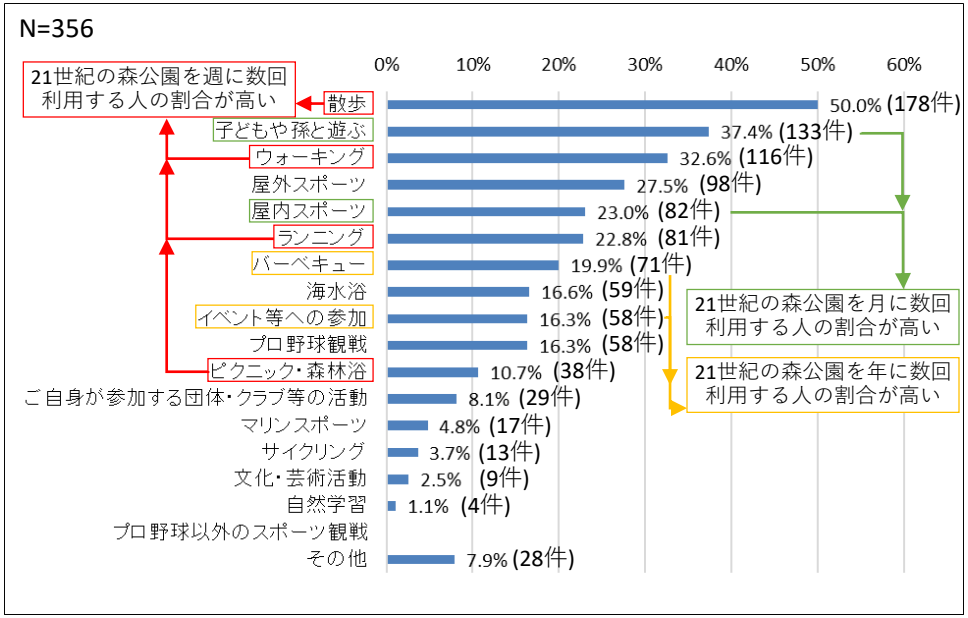
Q.民間事業者の公園利用について



N=396

※今後は取り組まないでほしい、どちらともいえないと回答した人の主な理由（上位）（N=106）
①普段の公園利用が制限される懸念があるため（47.1%）
②観光客等が多く訪れ、公園が利用しにくくなる懸念があるため（45.9%）
③民間事業者等のサービス（飲食物販売等）を利用した人によるゴミ等の不法投棄が懸念されるため（31.8%）
④公園内や周囲の自然への影響が懸念されるため（20.0%）
⑤現状の21世紀の森公園に満足しているため（16.5%）

Q.公園の利用目的

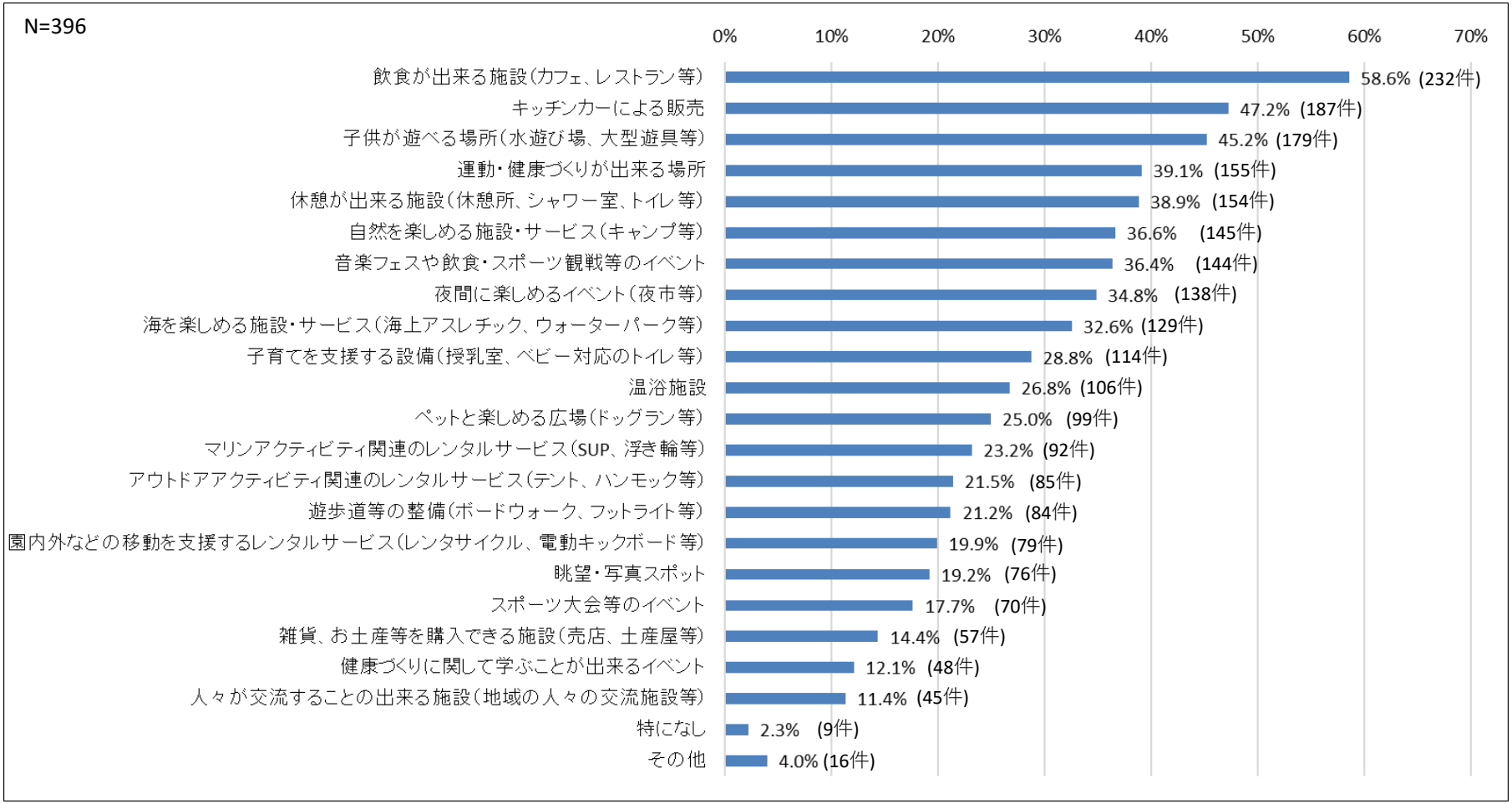


回答者属性

①年齢
10代（0.8%）/20代（14.6%）/30代（27.8%） / 40代（26.3%） / 50代（16.7%） / 60代（12.4%） / 70代以上（1.5%）
②地区
名護地区（72.5%）/屋部地区（15.7%）/羽地地区（8.8%）/久志地区（2.0%）/屋我地地区（1.0%）

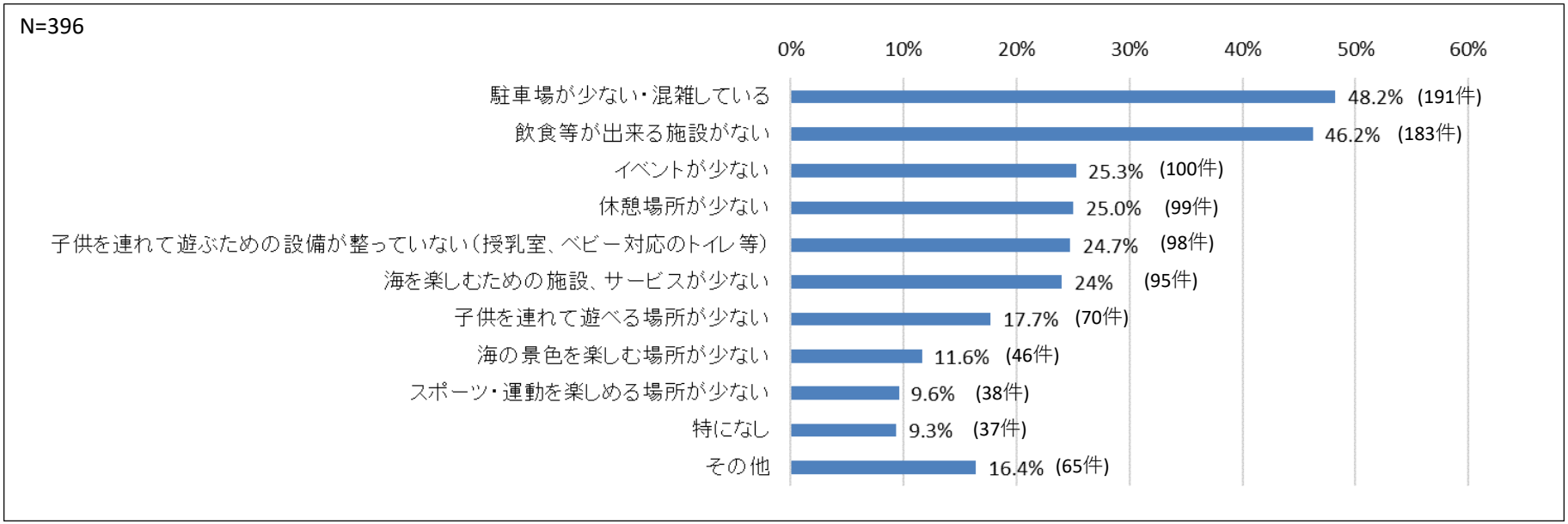
■21世紀の森公園 トライアルサウンディング結果（市民アンケート結果概要）

Q.地域ニーズ



■21世紀の森公園　トライアルサウンディング結果（市民アンケート結果概要）

Q.公園利用の中での気づき（不満点）



■21世紀の森公園 トライアルサウンディング結果（実施事業者意見の概要）

No.	事業者名	ﾄﾗｲｱﾙｻｳﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ実施日	No.	事業者名	ﾄﾗｲｱﾙｻｳﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ実施日
1	一般社団法人SWITCH Labo.	令和3年12月４,25,26日	4	合同会社古宇利島ビーチサイド（SUNNY SIDE STUDIO）	令和3年11月7,20,21,23日 12月11,12,18,19日
2	(株)シーサー	令和3年11月24,25,28日 12月7,10日	5	(株)ザ・ガード	令和3年12月18,19日
3	Rimo（株式会社ゴールドストーンブラザーズ）	令和3年11月7,27,28日 12月5,12日			

項目	主な意見
トライアルサウンディング実施上の課題	・申請に不慣れな事業者にとっては、募集期間が短く、申請のやり取りが手間で、参加がしにくかった。 ・実施の許可から実施まで最低1ヶ月の準備期間が欲しい。特に他社と連携した企画は難しい。 ・今回の時期では現地での集客は難しかった。大々的な広告(HP、SNS、ラジオ、新聞、チラシ等)を行ってほしい。
公園の利用上の課題	・堤防近くに釣り人が多くいるため、マリンアクティビティは配慮が必要である。 ・実施内容・時期によって開園時間を柔軟に変更する必要がある。 (例)夏場の実施は暑い時間帯を避けて日の入りや日の出に近い時間に実施
公園施設の課題	・イベントが告知できる案内板・掲示板が欲しい。 ・駐車場が少ない。特にイベントドーム周辺の駐車場台数が足りない。 ・公園内を車で一周できるようにしてほしい。双方向通行にしてほしい。 ・公園に滞留をもたらすためにも、飲食施設は必須である。 ・更衣室をきれいにしてほしい。 ・温水シャワーが出るようにしてほしい。 ・屋根付きの休憩場所が欲しい。
参入意向等	参入を検討したい：4社 ・マリンアクテビティの提供を行いたい。 ・コンテナを設置し、健康に関わる事業を実施したい。 ・公園内を拠点として、モビリティを利用して名護市内を観光するサービスを実施したい。 ・飲食事業と連携したアクティビティの提供。
活用検討ゾーンの活用	・公園に隣接するショッピングモールとして修繕し、公園内の施設やコンセプトと親和性の高いテナントを誘致すると良いのではないか(アウトドアブランドやスポーツメーカー)。 ・完成されていないスケルトン物件のようなものがあれば、あらゆる事業者が期間限定でポップアップのような事業が展開できるのではないか。 ・駐車場が少ないため、隣接するこのエリアで確保できると利便性が向上すると考える。
その他意見	・観光客というよりは市民の皆さんが日常的に訪れるような場所として作り上げてほしい。 ・公園の最大の魅力は綺麗な海と手入れされた緑があることだと感じているので、今回の再開発ではこれらの自然環境が守られることが大前提であると考える。 ・21世紀の森公園に行けば何かできると思わせることができれば、集客できると思う。

■21世紀の森公園 トライアルサウンディング結果（ステークホルダーヒアリング）

■ステークホルダーヒアリングの実施概要

No.	事業者名	実施日	主な意見
1	名護市商工会	令和4年1月19日	【TS実施結果に関する意見】 ・TSの意義やメリットが伝わっておらず、参加を見送った地元事業者もいるのではないか。 ・再度TSを実施する場合は、商工会や観光協会の会員等への説明会・勉強会を実施してほしい。（手続き解説、事例紹介等）。地元事業者同士がグループでの参加を検討する等事前調整を行うことができる期間を設けてほしい。その際には協力する。【名護市観光協会も同意見】 【21世紀の森公園周辺エリア活用推進事業の進め方・今後の展望】 ・地元事業者が事業参加できるような配慮。
2	名護市観光協会	令和4年1月19日	【TS実施結果に関する意見】 ・寒い時期だけでなく、暖かい時期にもTSを実施したほうがよい。 【21世紀の森公園での事業実施の可能性】 ・現地でのマリンアクティビティ体験やツアー、その他観光窓口機能を担うという連携の可能性がある。但し、連携にあたっては、収益性や人材確保等の条件が整う必要がある。 【21世紀の森公園周辺エリア活用推進事業の進め方・今後の展望】 ・マリンアクティビティ体験の申請等の手続きの簡便化（名護市のワンストップ窓口化など）。 ・駐車場不足の解消。 ・夜間に公園内で飲食が出来る施設。
3	名護漁業協同組合	令和4年1月19日	【TS実施結果に関する意見】 ・市内の小規模なマリンアクティビティ事業者等、各方面に周知を行った方がいい。 【今回のTS実施までの手続き上の問題点等】 ・特に問題なし。 【21世紀の森公園での事業実施の可能性】 ・将来的には漁業体験などの事業実施を考えたい。 ・市内のマリンアクティビティ事業者がグループを作って、公園内に出店する等があれば、まとめて協定を結び連携して事業を実施できる可能性がある。
4	おきなわスポーツイノベーション協会（21世紀の森体育館指定管理者）	令和4年1月17日	【TS実施結果に関する意見】 ・事業を実施するうえで、今後も継続的に事業を続けられる事業者を選定することが重要。 【21世紀の森公園での事業実施の可能性】 ・事業者が決まった段階で、公園内で事業を行う事業者間で話し合う場が出来るとよい。具体的な実施内容を把握することで連携を検討することが出来る。 ・中心市街地の店舗との連携も大切である。 【21世紀の森公園周辺エリア活用推進事業の進め方・今後の展望】 ・ウォーキングルートの修繕、公園内を一周出来るような舗装ルート、子供の遊び場や大型遊具の設置、今までにない要素を盛り込んだ整備（スケボーを楽しめる場所等）。 ・21世紀の森体育館側との往来の円滑化（歩道橋等）。